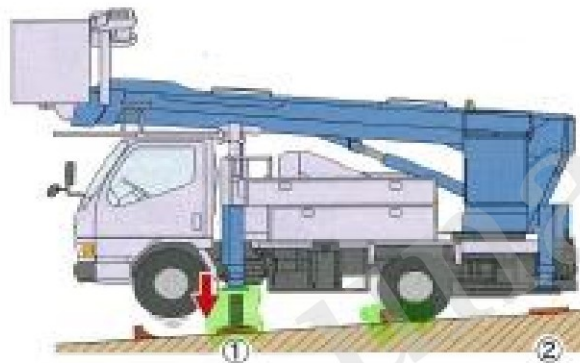
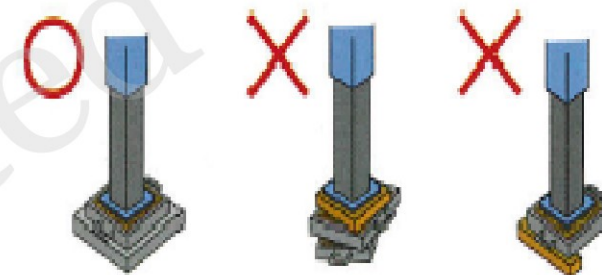


# トラック式高所作業車-傾斜地での設置と格納方法

1). 傾斜地での作業では、車両を必ず前下がりに位置決めする。駐車ブレーキを確実にかけ、歯止めを全輪の坂下川にかける。地形、地盤が悪い場所では、十分養生してから設置する。



2). ジャッキセットは、駐車ブレーキ、歯止めを確実にした後、必ず前ジャッキから後ジャッキの順に行う。ジャッキセットは、左右同時に作動させる。4本のアウトリガーを作業条件に合わせて張り出し、機体は水平になるようにジャッキアップする。敷物は、安全性のあるものを使用する。



3). アウトリガーを格納するときは、作業床を走行姿勢に戻す。歯止めの位置を確認し、ずれている場合には修正する。会う鳥の格納は、まず後ジャッキから前ジャッキの順に行う。ジャッキは左右同時に作動する。

